

## 町田市の中学校給食

### ◆給食導入の経過◆

中学校給食の導入について、第1期から第3期、第5期の町田市学校給食問題協議会において、何度か審議が行われたが、様々な課題があり、実現にいたらなかった。しかし、中学校の生徒にも給食を実施してほしいという保護者からの強い要望もあり、中学校給食の実現に向けて、2004年の第9期町田市学校給食問題協議会にて、家庭から弁当を持参するか、給食を注文するか選択することができる【弁当併用外注給食方式】で実施するようご意見をいただき、2005年から5年をかけ全校に導入した。

### ◆給食の実施方式◆

町田市では、家庭から弁当を持参するか、給食を注文するか選択することができる【弁当併用外注給食方式】にて中学校給食を実施している。

献立は、学校給食法に基づき、教育委員会の栄養士が立てた献立を民間の調理事業者が調理し、ランチボックスに盛付け学校へ配送している。(写真参照)

### ◆給食の献立◆

献立は、文部科学省の定める「学校給食摂取基準」に沿って作成している。

- ・主食と副食（おかず）4品程度に、原則牛乳（200cc）がつく。
- ・主食、副食の食物アレルギーについては、対応していない。  
(民間調理業者の施設で調理しており、特定の食材を除去することが難しいため)
- ・飲料については、食物アレルギーや乳糖不耐症等に対応するため、2022年4月から飲料（牛乳等）を除去した給食を提供している。対象者からは、牛乳価格を減額した給食費を徴収している。



### ◆配膳について

- ・主食、副菜、牛乳はコンテナ（ケース）に入った状態で各中学校の配膳室に届けられる。
- ・各中学校には民間調理業者が雇用した配膳員が勤務し、配送された給食の受け取り、数の確認等を行う。
- ・給食時間に生徒が配膳室まで給食を取りに来て、教室まで持ち帰り、喫食後、配膳室に返却する。
- ・19校のうち、4校（町田第一中、鶴川中、忠生中、堺中）については、エレベーターを利用し、各階に配膳している。その他の中学校については、1階にある配膳室に生徒が給食を取りに行く。

### ◆食材について◆

「町田市中学校給食食材購入基準」を定め、基準に沿って、民間調理業者が食材の購入を行っている。

#### 【使用禁止食材】

衛生面、アレルギー面の観点から以下の食材は使用していない。

- ・牡蠣
- ・そば
- ・落花生
- ・ナッツ類（ピーナッツ、くるみ、カシューナッツ等）

## ◆調理事業者◆

大量調理の実績があり、衛生的な調理施設を有する事業者2社に調理業務を委託している。  
教育委員会の栄養士が随時調理業者の施設へ出向き、調理状況等の確認を行っている。

### ・株式会社山路フードシステム（大和市）

町田第一中学校、町田第二中学校、町田第三中学校、南大谷中学校、南中学校、  
つくし野中学校、成瀬台中学校、南成瀬中学校、薬師中学校、金井中学校

### ・エンゼルフーズ株式会社（相模原市）

鶴川中学校、鶴川第二中学校、真光寺中学校、忠生中学校、山崎中学校、  
木曾中学校、小山田中学校、小山中学校、堺中学校



## ◆給食費◆

- ・食材料費 1食あたり 310円（保護者負担分）

## ◆利用方法◆

中学校給食を利用するためには、事前に利用登録をし、給食費を前払いの上、町田市中学校給食予約サイトから注文を行う。

1日単位から注文することができ、7日前（土・日・祝日を除く）まで注文の変更・取消が可能。

毎日給食を食べる方向けに、給食を自動で予約することができるサービス（在校時一括予約）がある。

食数の上限がきたら予約サイトで新規の予約ができないようにする。

### 注文までの流れ

- ① 中学校給食利用登録申請書を学校に提出。
- ② ID、パスワード、払込票等が発行される。  
(1～2週間程度で学校を通して配付)
- ③ 給食費をコンビニエンスストアで入金する。
- ④ 中学校給食予約サイトから注文を行う。

### 町田市中学校給食予約サイト

